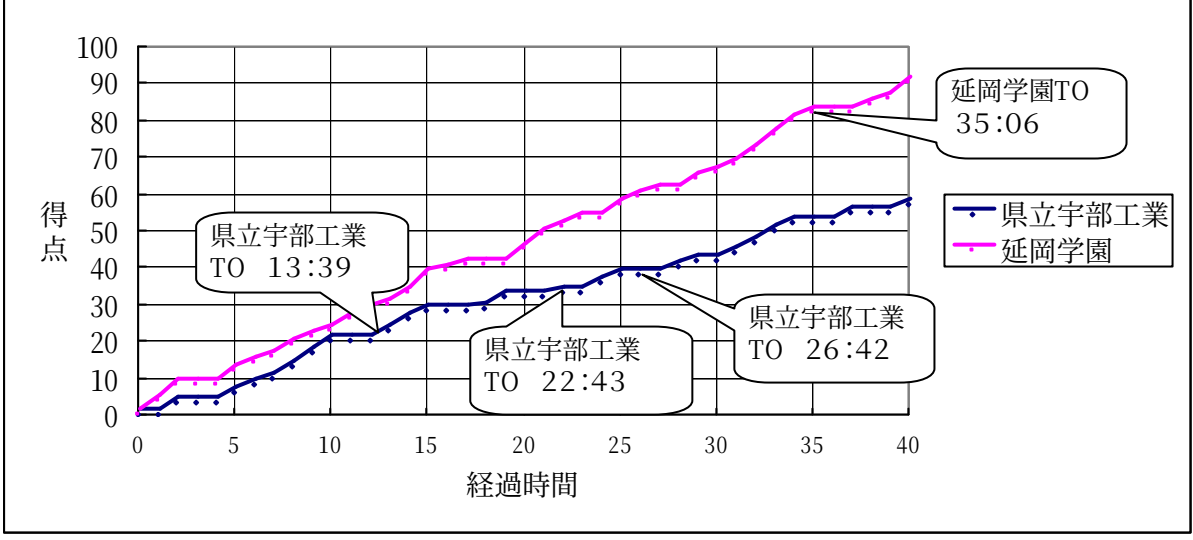


大会名	平成19年度全国高等学校総合体育大会 バスケットボール大会第60回全国 高等学校バスケットボール選手権大会	A2	11:40	男子 2回戦			
	期日	2007年（平成19年）7月30日（月）	県立宇部工業 山口	57 ●	20 12 10 15 — — — — — — 23 22 21 24 —	90 ○	延岡学園 宮崎

県立宇部工業	57	20 12 10 15 — — — — — — 23 22 21 24 —	90	延岡学園
山口	●		○	宮崎

主審 吉田 憲生 副審 松岡 隆博



県立宇部工業

	No.	氏名	点	3P	2P	FT	F
◎	4	宗野 克洋	5	1	1	0	1
○	5	池田 親平	8	0	4	0	3
○	6	岸本 大祐	30	7	3	3	2
○	7	摩嶋 憲樹	6	0	2	2	4
	8	有馬 勇斗	0	0	0	0	0
	9	三浦 晃裕	0	0	0	0	0
○	10	辰本 将和	7	1	2	0	0
	11	三戸 義朗	1	0	0	1	2
	12	竹中 研二	0	0	0	0	0
	13	竹本 達矢	0	0	0	0	0
	14	小森 敬介	0	0	0	0	0
	15	村田 悟志	0	0	0	0	0
	16						
	17						
	18						
コーチ		西村 修					
		合計	57	9	12	6	

延岡学園

	No.	氏名	点	3P	2P	FT	F
◎	4	福留 貴明	0	0	0	0	2
○	5	シダット ジャーラ	28	0	11	6	2
○	6	和田 力也	13	1	4	2	1
○	7	永吉 佑也	21	0	9	3	4
○	8	前田 陽介	13	3	2	0	1
	9	重永 和樹	2	0	1	0	0
○	10	内村 祥也	10	2	2	0	3
	11	大坪 将太	0	0	0	0	0
	12	川口 裕也	0	0	0	0	0
	13	横瀬 孝樹	2	0	0	2	1
	14	中村 友哉	0	0	0	0	0
	15	川元 崇史	1	0	0	1	0
	16						
	17						
	18						
コーチ		北郷 純一郎					
		合計	90	6	29	14	

○はスターター ◎はキャプテン) 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦 評

長身選手を2枚擁し、高さに勝る延岡学園と四国の雄、新田高校を下し2回戦へ進出した宇部工業の対戦。総合力で優位に立った延岡学園が90対52で3回戦へ駒を進めた。第1P、両チーム共ハーフコートマンツーマンでスタートする。宇部工業は延岡学園のインサイドの攻撃を防ぐとともに#6岸本の3P4本の活躍で中盤以降に差を詰め、20対23延岡学園リードで第1P終了。第2P、延岡学園はディフェンスで圧力をかけ、宇部工業はなかなか得点ができない。その間に#5ジャーラのインサイド、#8前田の3Pで、徐々に点数を広げていくが、宇部工業#6岸本の3Pが決まり、前半を45対32で終了した。後半の第3P、両チームマンツーマンでスタートしたが、延岡学園#7永吉のインサイドプレーで着々と加点していき、スティールからの速攻もありまぜた攻めで22点差と広げた。第4P、延岡学園のツインタワーである#5ジャーラ、#7永吉のインサイドにボールを集中し得点していく。宇部工業も#5池田#6岸本の得点で反撃を図っていくが、厚い守りになかなかシュートが決まらず、逆にリバウンドを延岡学園に取られる結果となった。走攻守に宇部工業を上回った延岡学園が90対52で勝利した。

記者 宮本誠治 所属 佐賀県バスケットボール協会